

龍谷ミュージアム開館・親鸞聖人750回大遠忌法要記念

講演会 釈尊と親鸞

参加無料
要申込み



親鸞聖人御影(等身御影)・西本願寺蔵



2011年11月27日(日)

13:00~16:15 受付開始 12:00

西本願寺 御影堂 (重要文化財)

京都市下京区堀川通花屋町下ル

龍谷大学

龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM



主催：龍谷大学、浄土真宗本願寺派(西本願寺)、読売新聞社

【第1部】 基調講演

「親鸞聖人の情(こころ)」

五木寛之(作家)



【第2部】 講演会

「画像で見る仏教の魅力」

4人の講師が、仏像などの画像をもとに仏教の魅力を紹介します。

龍谷ミュージアム開館・
親鸞聖人750回大遠忌法要記念

講演会 釈尊と親鸞

【第1部】 基調講演



「親鸞聖人の情（こころ）」五木寛之（作家）

1932年、福岡県に生まれる。戦後、北朝鮮より引揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。「蒼ざめた馬を見よ」で第56回直木賞受賞。代表作は『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『風の王国』『蓮如』『大河の一滴』。1981年より休筆。京都の龍谷大学において仏教史を学ぶが、1985年より執筆を再開し、泉鏡花文学賞、吉川英治文学賞、その他の選考委員をつとめる。現在、新聞小説『親鸞』を連載中。最近作に『きょうじ』がある。

【第2部】 講演会

画像で見る仏教の魅力

「仏像の誕生（カンダラ）」

宮治 昭（龍谷ミュージアム館長・龍谷大学文学部教授）

専門分野はインド・中央アジアの仏教美術史。1969年アフガナタンのバーミヤン調査以来、インド、パキスタン、中国新疆、敦煌などを調査研究。異文化交流による仏教美術の展開に関心を持つ。著書に『インド美術史』『仏像学入門』など。

「誓願図の世界」

入澤 崇（龍谷ミュージアム副館長・龍谷大学文学部教授）

専門分野は仏教文化学。アジア各地域に広まった仏教の具体相を研究している。2005年からは龍谷大学アフガナタン仏教遺跡学術調査隊の隊長をつとめ、仏教西伝の跡を追跡し、調査範囲はトルクメニスタン、イラン、そしてトルコにまで及んでいる。

「浄土真宗が生み出した法宝物（絵画と彫刻）」

石川 知彦（龍谷ミュージアム教授・学芸員）

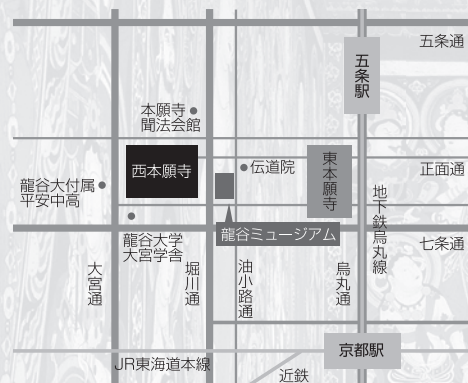
専門分野は仏画や仏像を中心とする日本仏教美術史。1984年から2010年3月まで大阪市立美術館学芸員に勤務し、仏教美術を中心に数々の展覧会を担当した。とくに聖徳太子や役行者に関する展覧会図録に多く執筆し、それらに関する著書や論文がある。

「法宝物の保存・保護のためのデジタルアーカイブ」

岡田 至弘（龍谷大学理工学部教授）

専門分野は人工視覚・パターン情報処理。2000年以来、文化資源のデジタルアーカイブ化に従事。英・中はじめ7ヶ国共同で西域文化資料の公開をネット上で進めている。

■ アクセス ■



■ 交通案内 ■

JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約15分
地下鉄烏丸線「五条」駅から徒歩約12分
京都市バス（9・28・75系統）「西本願寺前」下車約2分

■ お申込み方法 ■

参加ご希望の方は、「龍谷ミュージアム開館記念講演会参加希望」と明記の上、はがき、FAXのいずれかで、①〒住所 ②氏名 ③年齢 ④電話・FAX番号 ⑤参加人数をご記入の上、下記までお申込みください。龍谷ミュージアムHPからもお申込みいただけます。定員3000人（先着順/参加無料）。定員になり次第締め切ります。ご参加の方には、聴講券を随時発送します。

※ご応募頂いた住所、氏名等は、本講演会の入場お申込み、聴講券をお届けする目的のみに使用します。

■ お申込み・お問合せ先 ■

読売新聞大阪本社 企画事業部内
「龍谷ミュージアム開館記念講演会」係

〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9
TEL.06-6366-1845（平日 10:00～18:00） FAX.06-6881-7004
龍谷ミュージアムHP <http://museum.ryukoku.ac.jp/>

※お席によっては、モニターやスクリーンにてご覧いただくこともございますので、予めご了承下さい。
※当日、駐車場はご利用できません。お車でのご来場はご遠慮頂き、公共交通機関をご利用ください。

龍谷大学

龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM

〒600-8399 京都市下京区西中筋通正面下丸屋町 117（西本願寺前）
TEL：075-351-2500 ホームページ：<http://museum.ryukoku.ac.jp/>
FAX：075-351-2577 E-mail：muse@ad.ryukoku.ac.jp